2023.2.14地域別マッチング会 参加企業 様

多様なワークスタイルの実現による移住者誘致と持続可能な普代村の創出プロジェクト

北緯40度東端の地球村青の国ふだい(岩手県普代村)



■ 岩手県で一番小さな村

- 人口2,441人(令和4年12月末現在)
- 村にコンビニはありません



■自然、食

- 普代浜(みちのく潮風トレイル)、アンモ浦(三陸復興国立公園)
- サケ漁(定置網)、ウニ・アワビ(天然)、ワカメ・コンブ(養殖)

■ 伝統文化・芸能

- 鵜鳥神楽(国重要無形民俗文化財)、中野流鵜鳥七頭舞
- ふだい荒磯太鼓、ふだいまつり



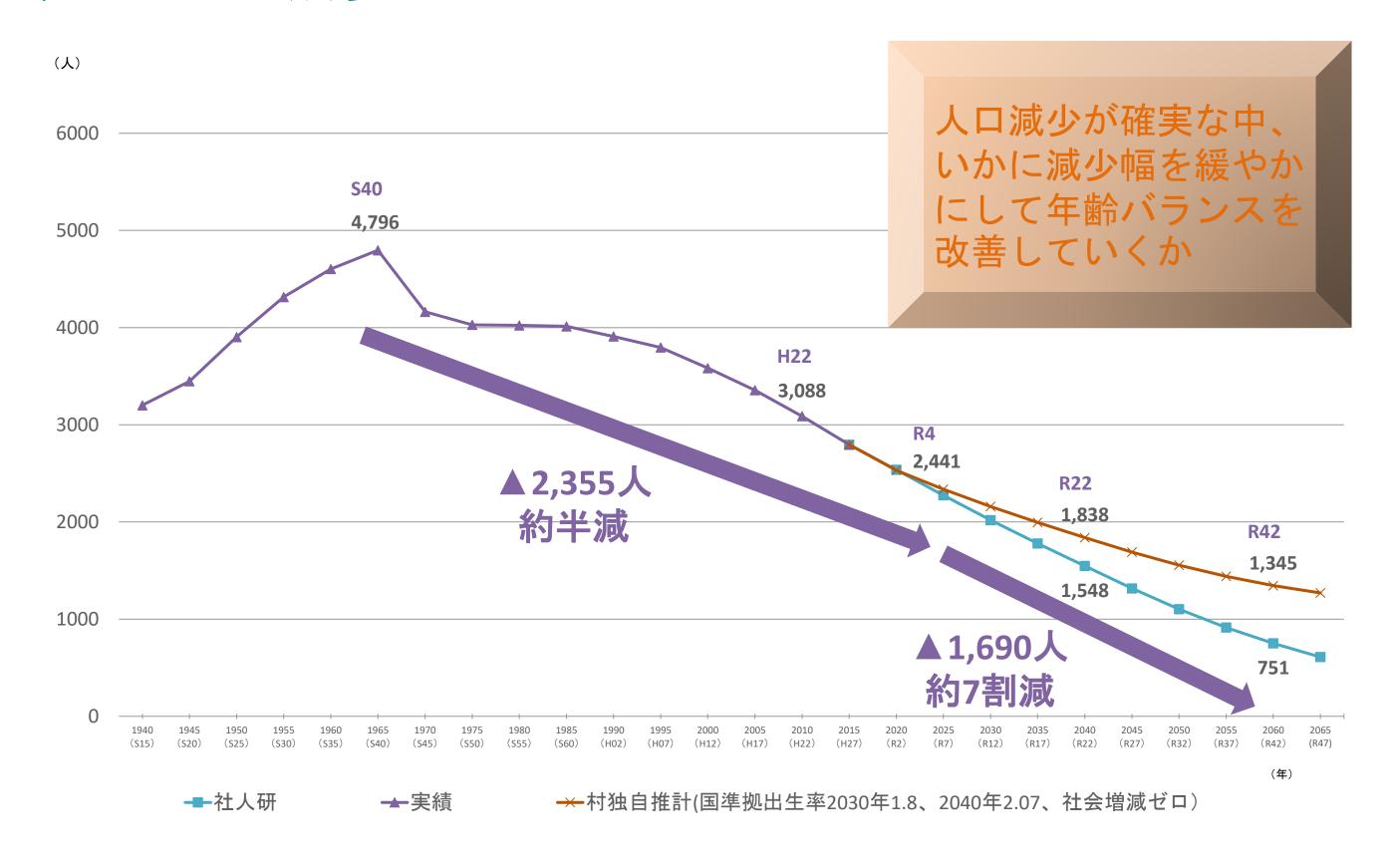








加速する人口減少(普代村人口ビジョン)



移住戦国時代

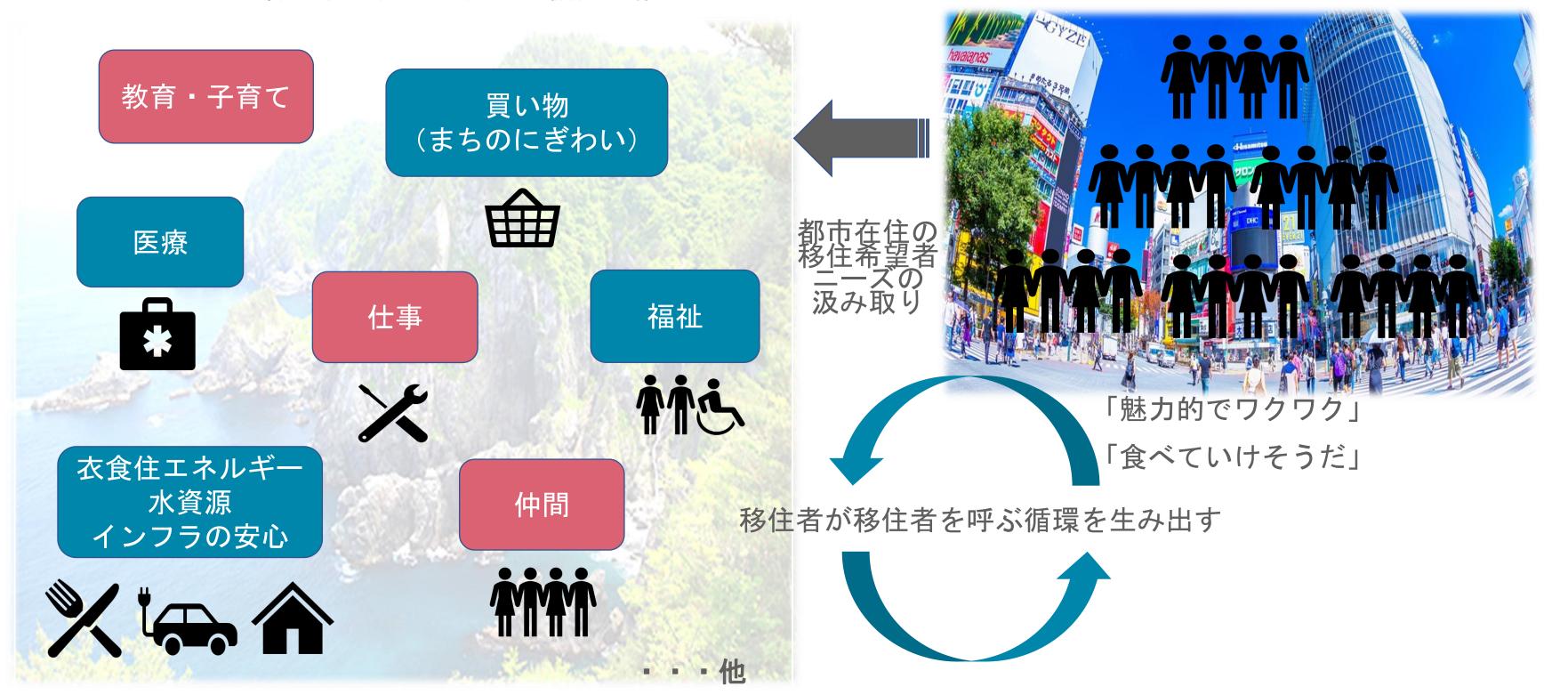
移住を決断する決め手は、仕事・仲間・教育子育て・住居

御 都市人材のニーズを理解して、 地域側で伴走・機能提供できる体制構築が不可欠

| 地域おこし協力隊の推移 (出典:総務省ホームページ) | |
|----------------------------|---------|
| H26 | R3 |
| 1,629人 | 6,015人 |
| 444団体 | 1,085団体 |

都市視点での地域社会機能(暮らす・働く・育てる)の魅力化

魅力的な暮らす・働く・育てる機能整備



移住者誘致と持続可能な普代村の創出事業

事業期間:令和2年度から令和6年度

R5事業費:9,431千円(国庫4,715千円、1/2補助)

※国の地方創生推進交付金を活用

仕事モデルの創出

■村内の地域資源を生かした仕事と仕事の場所を創出し、 併せて人材を誘致する。





伴走支援

■ 人材の村内での自立まできめ細かく伴走支援を 行い、「人」と「仕事」の定着と循環を図る。



普代村仕事モデル10の分野・仮説

漁業支援関連

漁業支援施策 川魚養殖?

鉄山染め

普代に伝わる伝統染め 衣類商品プロデュース

山林資源活用

自伐型林業、木材利用加工、木質バイオマスエネルギー

集合住宅プロデュース

移住者向け住宅整備 鵜島山荘単身向けシェアアパート

森のようちえん

岩手県唯一の野外保育園ワーケーション連動保育

生涯

地産地消飲食

地域飲食の魅力化 和村邸活用

1分野につき複数プロジェクト・複数人の採用も想定

子供のサードプレイス

街中で小中学生の学習支援、自然体験、生涯学習への扉を開くサードプレイス

観光 · 宿泊

くろさき荘魅力化 サテライト企業誘客 (ワーケーション、留村など) ヘルスツーリズム

農業

道の駅への出店品づくり (出品代行配達なども) きくらげ、養鶏・養蜂 その他自由枠

狩猟 ジビエ

次点候補

伝統芸能 (鵜鳥神楽や荒磯太鼓)

ゼロウエイスト

プロジェクトマネージャー (DX、脱炭素など)

地域商社

道の駅振興、青の国販売促進

未来へのヒントは、都市×農山漁村の往来にある。



- 留村(りゅうそん)LEARNING WORKATION
 - 都市部企業や在住者が過疎農山漁村に一定期間滞在し、 地域課題の理解や地域体験を通して農山漁村への理解 を深め、都市では得られない新たな気付きを提供する 村留学プログラム。







- 地球を感じるワークスペース BLUE BASE FUDAL
 - 普代村の青の象徴である「海」と「空」のパノラマが広 がるワークスペース





企業様のベネフィット

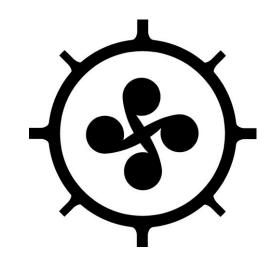
企業のみなさまに求めるもの

- 企業版ふるさと納税による新たなつながり
- 本事業の幅広い周知・参画

企業のみなさまのメリット

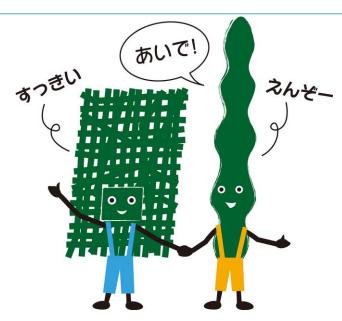
- 地域課題解決への貢献によるPR効果
- 地域住民・企業とのパートナーシップの構築
- 新たな拠点づくり





お問い合わせ

- 普代村 政策推進室:佐々木
- tel: 0194-35-2114
- e-mail: s-daisuke@vill.fudai.iwate.jp
- web: https://www.vill.fudai.iwate.jp/



昆布ブラザーズ@岩手県普代村【公式】 https://www.instagram.com/sukky_enzo/